

騒音・振動防止の方法

_____を使用する作業

※該当する項目に○印をしてください。

	項目	内 容	
作業にかか る措置	建設機 械・工 法	使用する建設機械 1. 低騒音・低振動型建設機械 2. 標準型建設機械 3. その他 ()	
	標準型建設機械を 使用する場 合その選 定の理由	1. 低公害型の開発普及が十分でない 2. 短期間 3. 小規模作業 4. 敷地大 5. 資金面 6. 周辺に民家なし 7. 施主の指示 8. 設計段階で決定済 9. その他 ()	
	採用する工 法	1. 低公害型工法 2. 標準型工法 3. その他 ()	
	標準型工法を採用する 場合その選 定の理由	1. 該当する低公害型工法なし 2. 施行上困難 3. 短期間 4. 資金面 5. 施主の指示 6. 周辺に民家等なし 7. 設計段階で決定済 8. 敷地大 9. その他 ()	
公害防 止対策	公害防止の 対策内容	1. 防音壁 2. 防音シート 3. 防音パネル 4. 防音カバー 5. 動力源の適正配置 6. 作業時間帯の配慮 7. その他 ()	
	対策の範 囲	1. 防音壁 [a. 現場周辺すべて b. 民家側すべて c. 民家側一部 d. 機械周辺] 2. 防音シート [a. 現場周辺すべて b. 民家側すべて c. 民家側一部 d. 機械周辺] 3. 防音パネル [a. 現場周辺すべて b. 民家側すべて c. 民家側一部 d. 機械周辺] 4. 防音カバー [a. 現場周辺すべて b. 民家側すべて c. 民家側一部 d. 機械周辺]	
	対策をしな い場合の 理由	1. 周辺に民家等なし 2. 短期間 3. 小規模作業 4. その他 ()	
工事現 場にお ける措 置	管理体 制	公害防止の管理体制 1. 苦情対応責任者 [a. 選任(常駐・非常駐) b. 自主管理責任者 c. 所長兼務] 2. 苦情専用窓口設置 3. ガードマン配置 4. その他 ()	
		周辺のパト ロールの 実施	1. 定期的 に実施 2. 随 時実施
	現場 周辺 状 況	住宅、教 育施設、 病院、 福祉施 設等の 有無	1. 有 (約50 メートル 以内に) [a. 住宅(密 集・普通・ 疎) b. 病 院 c. 教 育施設 d. 福祉施設 等] 2. 無
		搬出入 道路・ 周辺の 状況	主として 通過する 道路 [1. 幹線 2. 細街路] 道路周 辺の民 家等 [1. 密集 2. 普通 3. 疎]
	苦情 対応 措 置	苦情発 生時の 処理 体制	1. 現場 責任で 対応 2. 本社 責任で 対応 3. その他 ()
		工事現 場での 措置	1. 防止 対策の 強化 [a. 防音壁 b. 防音シ ート c. 防音パ ネル d. 防音カ バー] 2. 作 業時間 、曜日 等の 変更 3. 工法、 建設機 械の変 更 4. 動 力源の 適正配 置 5. 陳 情者に 誠意を もって 説明 6. その他 ()
		搬出入 道路の 措置	1. 経路 の変更 2. 時 間、曜 日等の 変更 3. 台数の 減少 4. 陳 情者に 誠意を もって 説明 5. その他 ()
周知	周知の 方法	1. 説 明会 2. 地元 役員等 折衝 3. 各戸 説明 4. 立看板 5. 周 知文配 布 6. 其 他 ()	
本作業の公害防止等責任者		氏 名	
上記責任者の代理者		氏 名	